

大山小

読書推進をあと押し

児童文学作家 はやみねさんがお話し



▶はやみねさんのお話しにドキドキ

大山小学校では、6月24日（木）に、青い鳥文庫の児童文学作家はやみねかおるさんをお招きしてお話を開きました。

これは、同文庫の7人の作者が学校を訪問し、作品にまつわるエピソードや作者自身の体験などを話してくださるという同文庫創刊30周年記念のスペシャル企画を利用し、児童の読書推進をさらに進めるきっかけになるよう、人気文庫の作者のひとりであるはやみねさんをお招き

したものです。

お話会には、4年生以上39人が参加。はやみねさんは、本ができるまでの工程や、ストーリーの骨格となるトリックについての話など、子どもたちが興味を持って聞けるように、実物のトリック材料を示しながら話され、子どもたちも食い入るように聞き入りました。

このお話をきつかけに、子どもたちははやみねさんの作品を始め、他の本にも関心を持つようになり図書館の利用がさらに増えました。また、借りた本を朝読書で読む姿が多く見られるようになりました。

名和ペタンク

快進撃！

第17回鳥取県ペタンク選手権大会が7月4日（日）中山運動場で行われました。男子の部では名和ペタンク愛好会の名和力（ローン）チーム（仲川操キャプテン）が、並みいる強豪チームを制して優勝し、みごと全国大会の出場権を獲得。10月に埼玉県

で行われる日本ペタンク選手権大会に出場します。

また、6月に行われた関西、中・

四国地方350人参加の湯の国湯原オープンペタンク大会でも激戦の予選を通過し、決勝トーナメントへ進出。中国地方の強敵を次々と破ってこの大会でも優勝を果たしました。2つの大会で優勝し、鳥取県名和ペタンクの名を大いに轟かせました。



▲県大会優勝の名和力ローンチーム

松田屋資料館の紹介！

松田屋資料館は、平成22年春に大山情報館から徒歩1分の「かなお土産店」2階にオープンしました。

新聞にも大きく紹介されましたが、大山町明間在住の松田若子さんと妹の渡辺美代子さんが、実家に残る今では使われることが少なくなつた民具や大山に関わる古い写真などを定期的に入れ替えながら展示されています。

松田屋資料館では、

昭和50年頃の山開き前

夜祭や大山縦走路の様子、御幸など、懐かしい写真が展示されています。民具では炭火アイロンや背負子、蓑、石臼、手鏡、消防服、パラシュートなどを展示しておられます。

公開は土・日・祝祭日の10

時から15時までで、毎月第1日曜日14時から、明間（あきま）弁で昔話を語られます。

なお、希望により、都合が



▶愛用された民具がズラリ

あえばその都度お話しされま

す。ぜひ一度ご来場ください。

◆お知らせ◆10月23日から11月3日までの間（水・木曜日の休館を除く）は、特別公開期間として平日公開をされる予定です。

◆入館料

中学生以上 200円

小学生 150円

◆連絡先 松田若子さん

Tel 090・7128・7966